

「モダンダンス」理論とその周辺領域

— 1970・1980年代 —

細川 江利子
松本 千代栄

研究目的及び方法

本研究では、最近20年間における「モダンダンス（ここでは明治以降の非伝統的芸術舞踊、即ち所謂モダンダンス、創作ダンス、ポストモダンダンス、バレエ、舞踏等を含む語として用いる）」を対象とした研究の動向について、次の2つの視点——1.日本体育学会及び舞踊学会での研究発表、2.舞踊関係の著作及び各種出版物、から検討する。

結果

1. 2学会における研究発表から（下表を参照）

まず、日本体育学会第21回—40回（1970—89）における舞踊関係研究発表を見ると、研究対象は主として創作ダンスとモダンダンスであり、内容は以下のように分類される。

- ①舞踊論・史、舞踊教育論・史、演技論等
- ②舞踊作品・運動を形成する要素とその構造・機能（創作者、創作過程、作品、動き、鑑賞、音楽等）
- ③指導法
- ④セラピー、障害、用語、研究動向等
- ⑤その他（民俗・民族舞踊、幼児のリズム・表現等）

研究方法としては、①の論・史的研究の他は、実験・実証的手法がほとんどであり、②と③がこの20年間の主要な研究の焦点となっている。

②では、特に鑑賞に関する研究が盛んであり、トータル78は2番目に多い数字である。SD法や因子分析を使って、舞踊の鑑賞構造や、動き及び群構成とイメージとの連関係を探求する研究であるが、特に実験作品・動きを創作するという手法は独自のものである。

次に、③指導法についての研究は80年代より増加し、トータルは100にのぼる。方法自体についての研究に加え、学習者や指導者の舞踊経験や興味、意識を対象とした研究が増している他、松本らからは、より具体的かつ体系的な指導法として「課題解決学習」が報告されている。

全体として、研究内容の拡がりの他、方法としても

哲学、現象学、歴史学、心理学、生理学、教育学といった様々な領域の視座からのアプローチが見られる。この多様な研究の拡がりは、重要な特徴の1つといえよう。

次に、舞踊学会（1978—89）について見てみると、研究対象、内容共に体育学会とほぼ同様であるといえる。しかし、数字的には多くないものの、論的・史的研究の割合が比較的高く、また内容的には、専門の舞踊家やその舞踊作品を対象とした研究の割合が高いことが特徴としてあげられる。

2. 舞踊書及び各種出版物から

近年の特徴として、舞踊研究者、評論家以外に記号論、美学、演劇論等の研究者が舞踊に関する論文を発表するようになってきた。身体論の台頭が、文化としての舞踊の価値を覚醒したと言える。特に舞踏は、70年代以降各方面から注目を浴びている。しかし、最近20年間に日本で出版された舞踊書の舞踊種類別出版数（表は省略）を見ると、70年代後半よりバレエに関する著作は多数出版されているものの、その他の、特に舞踏やポストモダンダンスに関する著作は非常に少ないことがわかる。また、バレエについても、写真集や入門書、伝記（自伝）が多く、研究書は少ない。

結論

今日の日本では、教育機関（体育の場）で教育の対象とされている創作ダンス及びモダンダンスに関する研究が（特に学術的研究においては）中心となっている。その研究内容や方法は多様な拡がりを見せると共に、独自の成果も上げている。しかし一方、その他の舞踊文化に関する研究は、量的にも少なく分散的ではあるが、発展の兆しは見られると推測できる。

日本体育学会及び舞踊学会における研究発表の内容及びその数 —1970~89—

内容	※数字は日本体育学会、○数字は舞踊学会 / 分類は細川による																									
	年	1970	'71	'72	'73	'74	'75	'76	'77	'78	'79	1980	'81	'82	'83	'84	'85	'86	'87	'88	'89	計				
舞踊				3			3	2	1		1	0	2	0	0	2	0	2	1	0	0	18	0			
演習 (演技、身体)				1	1	1	1	1	1	1	3	3	2	1	1	1	1					18				
① 舞踊史			1	1			2		1			1	0	0	0		1	0	1	0	1	10	0			
舞踊の理論・史			1	3	1	1	3	2	1	1		2	2	0	0	0	2	0	4	2	1	0	2			
舞踊批評																	0						0			
② 創作者		3		1	1		1	2	1	2	1	2	2						1	2	2	3	21			
創作過程		4	2	1	2	2			2	1	2	1	1	2	1		0						21	0		
作品 (テーマ、構成)		1	1	1		1	1			1	1	0		2			1	0				2	12	0		
③ 動き (基本運動、器楽・リズム)		2	5	2	2	2	5	1	2	2	2	2		0			3	2	0	1	4	4	41	0		
鑑賞 (イメージ・動き・群、鑑賞者)		6	6	4	2	4	5	1	4	2	7	6	5	0	2	2	0	2	3	0	0	5	0	78	0	
音楽、照明等		3	2	3	3	2			1		1		0	1	0	0	1	1	1	1	1	1	20	0		
④ 指導法 (動作、群像)		1		2	3	1	2	3	5	2	0	3	0	0	3	0	4	0	6	9	11	8	12	100	0	
ダンス・セラピー			1															1	1	0	1	1	4	0		
障害																				1	1	1	3			
⑤ ノーターション									1			0	0										0			
用語			2								0	0											3	0		
研究動向		1	1							1				0					0	0				3	0	
その他 (民俗・民族舞踊)		4	3	1	2	1	3	2	2	2	2	2	0	2	0	3	0	5	0	3	4	2	0	5	5	
⑥ 社会学・モダンダンス							1		1			1					5	2	2	1	0	3	3	4	26	0
幼児のリズム・表現運動		6	6	7	6	5	5	1			1		2	1	1	1	3	1	1	0	1	0	2	5	0	
計		33	33	26	24	21	31	15	23	13	0	26	0	23	0	2	15	17	0	23	0	33	0	112	0	